

自動走行システム・システム実用化WG（第7回）議事要旨

1. 日 時 平成26年9月18日（木）13:00～14:30

2. 場 所 合同庁舎8号館623会議室

3. 出席者：

(主査)	稲垣 敏之	筑波大学大学院 システム情報工学研究科 研究科長
(副主査)	葛巻 清吾	トヨタ自動車株式会社 CSTO 補佐
	内村 孝彦	ITS Japan 理事 自動運転プロジェクトリーダー
	鶴浦 清純	株式会社本田技術研究所 四輪 R&D センター 主任研究員
	金光 寛幸	トヨタ自動車株式会社 第1電子開発部 主査
	柴田 英司	富士重工業株式会社 PGM シニアプロジェクトマネージャー
	白土 良太	日産自動車株式会社 エレクトロニクスサービス研究所 主任研究員
	山本 康典	マツダ株式会社 技術研究所 人間機械システム研究 研究長
	市川 類	内閣官房 情報通信技術総合戦略室 参事官（代理：内藤博道）
	山本 和毅	警察庁 長官官房 参事官
	森下 信	総務省 総合通信基盤局 新世代移動通信システム推進室
	吉田 健一郎	経済産業省 製造産業局 電池・次世代技術 ITS 推進室 室長（代理：山家 洋志）
	山本 巧	国土交通省 道路局 道路交通管理課 ITS 推進室 室長（代理：垣原清次）
	久保田 秀暢	国土交通省 自動車局 技術企画室 室長

(自動走行システム推進委員会)

	渡邊 浩之	議長・プログラムディレクター
	天野 肇	ITS-Japan 専務理事
	加藤 晋	産業技術総合研究所 知能システム研究部門 研究グループ長
	川本 雅之	トヨタ自動車株式会社 技術統括部 主査
	清水 和夫	自動車ジャーナリスト
	永井 正夫	日本自動車研究所 所長

(オブザーバ)

	福田 由貴	内閣府政策統括官(共生社会政策担当)付 交通安全対策担当参事官（代理：牧文
--	-------	---------------------------------------

二)

(事務局)	田沼 知行	内閣府 科学技術・イノベーション担当
	兵藤 守	内閣府 科学技術・イノベーション担当
	山本 剛司	内閣府 科学技術・イノベーション担当

4. 議題

1. 重点課題の平成27年度施策内容について
2. 「米国法制下の自動運転における法的リスク」について
3. その他

5. 配付資料

- 資料7-1-1 「地図情報の高度化」開発スケジュール案【非公開】
- 資料7-1-2 「事故低減効果算出シミュレーション」開発スケジュール案【非公開】

資料 7-1-3 「HMI」開発スケジュール案【非公開】

資料 7-1-4 「歩車間通信による歩行者・自転車事故防止システム」開発スケジュール案【非公開】

資料 7-1-5 「マルチ GNSS 環境における動的位置精度の検証」スケジュール案【非公開】

資料 7-2 「米国法制下の自動運転における法的リスクについて」【非公開】

資料 7-3 今後の会議予定について（案）【非公開】

【参考資料】

参考資料 1 システム実用化WG（第6回）議事要旨案

6. 議事要旨

1. 重点課題の平成 27 年度施策内容について

- 資料 7-1-1 に基づき、「地図情報の高度化」開発スケジュール案について、説明と議論があった。
- 7-1-2 に基づき、「事故低減効果算出シミュレーション」開発スケジュール案について、説明と議論があった。
- 資料 7-1-3 に基づき、「HMI」開発スケジュール案について、説明と議論があった
- 資料 7-1-4, 5 は次回議論することとされた。
- 資料 7-2 に基づき、米国法制下の自動運転における法的リスクについて説明と議論があった。

2. 今後の進め方について

- 資料 7-3 に基づき、事務局より開催日時について説明があった。

以上